



2018年8月14日

京都鉄道博物館

雪の季節に大活躍！京阪神エリアでは見ることができない現役車両 キヤ143形「ラッセル車両」を特別展示 ～入線シーン・出発シーンを公開～



キヤ143形〔ラッセル車両〕



入線シーン（イメージ）

京都鉄道博物館では、JR西日本の営業線とつながっている引込線を活用し、現役車両を展示します。今回は、積雪が多い北陸・山陰エリアで主に活躍する除雪車両の「キヤ143形」を展示します。除雪車両特有の除雪用ラッセル翼を付けた状態で展示します。

展示期間 2018年8月22日(水)11時30分頃～26日(日)14時頃

※22日(水)の到着時に入線シーン、26日(日)搬出時に出発シーンをそれぞれ公開します。

(安全確保のため、一部ご覧いただけないエリアがございます。)

※今回は特別に、搬出時に実施する運転士の点検についても車両工場エリアから

ご覧いただける予定です。

展示場所 本館1F「車両のしくみ/車両工場」エリア

展示車両 キヤ143形2号機

※営業線を運転して搬入するため、輸送上の都合により展示を中止する場合があります。

